

2018年1月4日

## 「高次脳機能障害者の転帰と支援に関する調査」

### 1. 研究の対象

高次脳機能障害、またはその疑いのある患者さんで、2011年1月1日から2017年12月31日の間に当センターでリハビリテーションを受けた方

### 2. 研究目的・方法

「目的」 支援方法に関する課題を検討するため

「方法」 対象患者さんの入院から退院後の経過について調査を行う

「研究期間」 2018年1月29日～2019年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、病名、症状、合併症、画像所見、評価結果、治療内容、就労に関する事、自動車運転等に関する事、社会支援の利用状況等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センターリハビリテーション科

研究責任者：塩屋 博史

電話 06-6692-1201